

# Letters

レターズ / 会員の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

## 福岡県北九州市

### I・Hさん

先日は入学祝いをありがとうございました。明日、小学校の卒業式です。

大地震で、関東から東北の皆様は大変だと思います。とにかく、悲しみにくれる人が一人でも少ないように心から願っております。私たちが受けたあたたかさを、他の形で大変な方々におかえししていきたいと思っております。ありがとうございました。そして皆様ご無事で…

## 群馬県高崎市

### T・Mさん

この度は「橋本給付金」をいただき、ありがとうございました。娘も無事に中学校を卒業し、高校に入学することができました。中学校の卒業式の日に関東大地震が発生し忘れられない一日になりました。今までに経験したことのない地震にびっくりしましたが、のちに大変な被害が出ていることを知り、心を痛めております。自分にできる事をして、被災地の方々の無事をお祈りするばかりです。

普通の生活ができることに感謝しながら一日一日を過ごしていきたいと思っております。

## 福岡県北九州市

### I・Hさん

4歳の時に孫の母親が亡くなり、早くも8年がすぎ、もう孫も4月から中学生になり2度目の橋本むつさんのお祝い金を頂き本当にありがとうございます。大切にに使わせていただきます。

先日、マグニチュード9.0の地震がありましたが、基金に入っている方で震災にあった人がいたでしょうか。私には義捐金をほんの少し出すくらいしか出来ませんが、災害にあわれた方々には、1日も早く立ち直れますように願っています。

## 京都府与謝郡

### K・Kさん

いつもいろいろとお気づかいありがとうございます。東日本大震災で言葉に表せないほどの大きな大きな被害地の様子をテレビで見ると、とても平穩では居られません。何もできないことに申し訳なさでいっぱいです。早い復興を願うと言っても現実には厳しいでしょう。これまでに受けた恩を何らかの形で返せたらと思う日々です。

## 佐賀県鳥栖市

### I・Kさん

この度は三男にお祝金をいただき、橋本むつさんに感謝感謝です。ありがとうございます。兄の制服を着せようと思っていましたが、二人とも活発で、かなり色もあせていて、入学式に可哀相かなと思っていましたので、新しい制服を買ってあげました。こうしていろんな方々に助けていただき、成長させていただき、子供達には「恩返しができる位、役に立つ人になれば最高ね」と言っています。

大地震に遭われた方々を思うと、日々普通の生活が出来た私達が少しでもお役に立てないかと思いましたので、残りは小学校で集めていた地震募金にしよう、子供達と話し、寄付させていただきました。ありがとうございます。



富山県黒部市 新田風花さんの作品

## 広島県府中市

S・Aさん

この度、娘が満19歳となり、給付の完了を迎える事となりました。

加入当時、娘は4歳で、父親の突然の別れを理解することもできず、この先私と娘は一体どうしたらいいのだらうと、深い悲しみに心が折れそうでした。

この基金の事を知り、生きる希望を与えられた様な気持ちになれました。前向きに生きて行こうと思える位、金銭的にも精神的にも大変お力添え頂きました。心より感謝の気持ちで一杯です。おかげ様で、娘も大学生となり、自分の将来の夢に向けて、毎日楽しく大学生活を送っております。

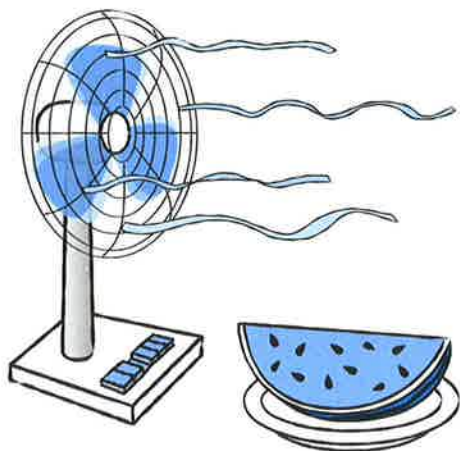
私自身も仕事(トールペイント講師)を通して、多くの方と出会う、毎日をいきいき、にこにこ、はきはきで頑張っております。本当に長い間お世話になりました。ありがとうございました。

## 群馬県渋川市

K・Mさん

今年我家は高3の息子と中3の娘のそれぞれ大学、高校受験の春となりました。2人とも目標校に向かって日々努力をしていました。その結果、無事に2人とも合格することができ、それぞれの自分の進む未来に向かって期待と少しの不安を感じている様子です。主人が亡くなって今年で16年という年月が経ちます。2人の子供が居てくれたから悲しみを乗り越えられました。たくさんの方々を支えられて来ている事にも感謝の日々です。

震災に遭われた方々にも少しずつ希望を持って頂いて少しずつ前進して行って欲しいと願います。



## 東京都江戸川区

Y・Mさん

スマイルズ春号の中央区K・MさんのLettersを読んで。

夏と海の大好きだった主人は、ものすごく晴れた雲一つない9月の朝、突然天国に行ってしまいました。20℃を超える、天気の良い日が続き、気持ちのいい朝が増え、そんな日なのに胸が苦しくなります。

K・Mさんがおっしゃっているように、どんなに仲の良いママ友にも理解してもらえない心話を打ち明けられる、相談に乗ってもらえる場がインターネット上にあったらありがたいな、と思っています。市政や法律に助けられた面も多々ありますが、「知らなくて聞けなかった」ために教えてもらえず、経済的な問題を背負ってしまった部分もあります。

平日フルタイムで働き、家では子供との時間、思った事を相談したりするための外出時間は作れない。そんな生活で、情報収集はパソコン頼りとなります。情報交換のできる場、もしくはホームページの紹介コーナーがあれば本当にありがたいです。ぜひご検討ください。

## 【基金事務局より】

日に日に暑さが増してきましたが、加入者の皆さんはお元気ですか。夏休みも近づいてきましたが、今年は節電に気を配りつつ、健康的な生活を送ってくださいね。

春号から連載が始まった4コマ漫画、「にやんてこった!」はいかがでしょうか? 皆さんにもなじみ深い、ほんわかした楽しい作品になっています。女の子と猫ちゃんの今後の活躍が楽しみです! ぜひ感想をお寄せください。

今回のレターズでは、東日本大震災で被災された方へのお見舞いのお手紙を中心に掲載いたしました。今後も、被災地の方へのメッセージや今回の震災で感じたこと、皆さんの地震への対策や心構えなどをお聞かせください。お便りお待ちしております。